

# TAKE FREE

ご自由にお持ちください

## 水戸赤十字病院 広報誌

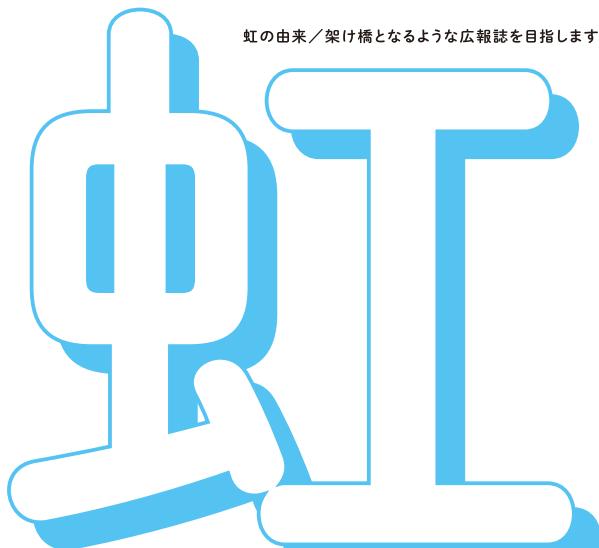
〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-12-48

TEL.029-221-5177(代表)

<http://www.mito.jrc.or.jp>

2024.07  
Vol.44

虹の由来／架け橋となるような広報誌を目指します



## 最新の“3Dマンモグラフィ” を導入しました

『トモシンセシス』は、トモグラフィー(Tomography／断層)とシンセシス(Synthesis／合成)を合わせて作られた造語で、3Dマンモグラフィとも呼ばれています。

従来のマンモグラフィの2D撮影は、1方向からのみX線を照射して乳房を撮影するのに対して、トモシンセシスは、角度を変えながら数ミリ単位で複数枚撮影し、その画像を組み合わせることで、立体(3D)として検査部位をとらえ、より正確な画像診断が可能となります。

トモシンセシスにより、通常のマンモグラフィでは乳腺の重なりで見えにくかった腫瘍も、病変の位置や深さまで計測し、検出することができます。40歳以上の日本人の約4割が高濃度乳房(※)といわれる中で、トモシンセシスは乳がん検診に有用であると報告されています。

※乳房の中の乳腺が多く、マンモグラフィで全体が白く写るタイプの乳房。乳房の病気も白く写ることが多いため、白い乳腺の陰に隠れ、発見しづらい場合があります。

P1:『最新の“3Dマンモグラフィ”』を導入しました

P2:トモシンセシスで、やさしく確かな診断を行っています／茨城乳腺疾患研究会が開催されました

P3:6月14日は当院の創立記念日です！／防犯訓練を実施しました P4:登録医紹介／茨城県支部評議員会が開催されました

# トモシンセシスで、やさしく確かな診断を行っています

当院は、令和6年3月にトモシンセシス撮影が可能なマンモグラフィ(※1)を導入し、現在は乳がん患者さんの診断に使用しています。病変の部位を精密に検出できることから、トモシンセシス下のマンモトーム生検®(※2)も行っています。

1台で2D・3Dとも撮影できるため、当院では症例に応じて、一度の検査で両方の画像を撮影することも可能です。撮影時間は約7秒間、連続撮影で非常にスムーズです。機体のフォルムも丸みを帯びた形で、乳房だけでなく、体にあたる感覚もよりやさしくなっています。車椅子の方も、乗ったまま撮影がしやすくなりました。

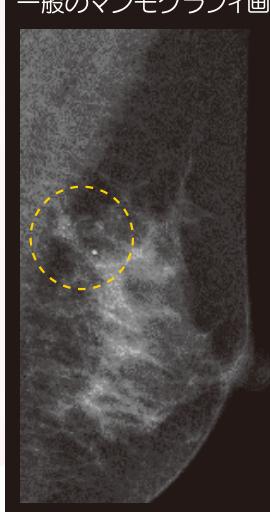
撮影時には、検査用のタオル製バストカバーを着用していただき、すべて女性技師が対応します。当院には女性の検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師4名が在籍しており、同資格を取得するため、後進の育成にも力を入れています。

今後もトモシンセシスの適切な運用と、職員の研鑽を続けてまいります。

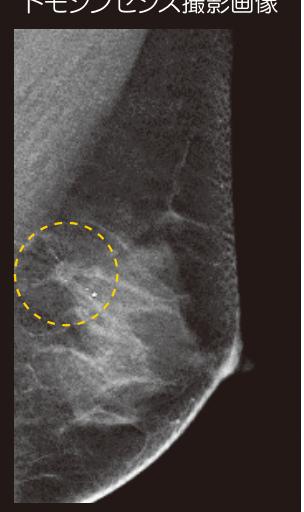
※1 当院に導入されているマンモグラフィシステム:Senographe Pristina™

※2 局部麻酔下で小さな針により乳房の病変組織を採取して行う組織検査。

一般のマンモグラフィ画像



トモシンセシス撮影画像



トモシンセシスで撮影した画像は、乳腺の重なりが取り除かれることで、spiculaと呼ばれるがんに特徴的なとげのような像や、淡い石灰化を認識しやすくなります。(点線で囲んだ部分が、がんを疑う腫瘍のある場所:乳腺外科副部長 栗原医師 監修)

## 茨城乳腺疾患研究会が開催されました

令和6年6月8日(土)、当院を会場に、第57回茨城乳腺疾患研究会が開催されました。研究会は参加病院の持ち回り開催となっており、今年は当院の乳腺外科副部長 栗原医師が当番司会を務めました。

一般講演9演題と特別講演からなる本研究会において、検診から診療、終末支援に至るまで、様々な課題と取組について意見交換が行われ、医療界の未来を躍進させるべく、アイデアと最新技術の進歩が共有されました。医療者の貴重な交流の場でもある本研究会には、医師、医療技術者など45名もの参加があり、会場では座席の追加が必要となるなど、活気のある様子が見られました。



乳腺外科副部長 栗原 医師



吉田 臨床検査技師



藤本 看護師



鈴木  
乳がん看護認定看護師



長谷川  
認定遺伝カウンセラー®



小澤  
がん薬物療法認定薬剤師

当院からは、臨床検査技師、看護師、薬剤師、認定遺伝カウンセラー®の各職種の参加者から、計5つの演題が発表されました。各々の分野から乳がんへのアプローチを模索し、より質の高い医療を追求する姿を、乳腺外科の第一人者であった佐藤名誉院長も空から見守っておられたのではないでしょうか。

参加された各病院の先生方から、佐藤名誉院長に対する追悼の言葉をたくさんいただきました。この場を借りて心より感謝申し上げます。



# 6月14日は当院の創立記念日です!

特別記念座談会の内容はこちら  
当院HPからご確認ください▶▶



## ◆水戸赤十字病院創立100周年 特別記念座談会を実施しました

当院は、令和6年6月14日をもって創立101周年を迎えました。この記念すべき日に、茨城新聞に大きく掲載されました特別記念座談会は、病院・大学・行政の3者の視点から新たな100年への歩みを語り合い、未来への展望と意欲を共有するという、非常に色濃い内容となりました。

座談会に出席されたのは、高橋 靖 水戸市長、富田 敬子 常磐大・短大学長、当院の野澤 英雄 院長の3名、聞き手は茨城新聞社 社長の沼田 安広 氏が務められました。

この貴重な対談内容の詳細を、ぜひ当院HPからご覧ください。



左から、高橋市長、富田学長、野澤院長、沼田社長

## ◆ヒポクラテスの記念樹銘板 設置式を執り行いました

令和6年6月14日、当院の正面玄関前ロータリーで、同年3月に植樹されたヒポクラテスの記念樹の銘板設置式を執り行いました。職員を含む観覧の方々が見守るなか、野澤院長、小原統括管理監、富岡副院長、薄井事務部長の4名が除幕を行いました。

今は小さな記念樹ですが、大地に深く根を張り、やがて高く伸び大樹になります。このヒポクラテスの樹に負けないよう、当院もますますの飛躍と繁栄を目指し研鑽を積むとともに、より深く地域に根ざし、皆さんに上質な医療を提供できるよう邁進してまいります。



101年目も「地域に愛され、信頼される病院」を目指して。

## 防犯訓練を実施しました～院内のすべての人を守るために～

令和6年7月2日(火)、院内で、大声で刃物を振り回している不審者を想定し、通報してから警察官が到着するまでのあいだの対応訓練を実施したほか、刺又の使い方や注意点、護身術を学びました。

さらに、今年は新しく「110番非常通報訓練」を実施し、110番通報後の県警からの電話に対応しました。今後の非常事態に備えて、貴重な体験となりました。

実践後の防犯講話では、水戸警察署生活安全課長の白田氏から、県内の窃盗等の件数が増えていることから、その対策について具体的なお話があり、職員の防犯意識が一層高まりました。

今後も定期的に訓練を実施し、患者さんや職員の安全を確保できるよう、努めてまいります。



日頃からの  
防犯意識で犯罪被害の  
未然防止を!



水戸警察署生活安全課長  
白田 貢(はくた みつぐ)氏



県警からの電話に対応する看護師

# 水戸赤十字病院登録医紹介

当院の基本方針である「地域に愛され、信頼される病院」「安全かつ良質な医療の提供」を推進するための心強いパートナーとなる登録医の先生をご紹介します。

## つちだ内科泌尿器科クリニック

地域に根ざした医療をモットーに平成16年6月に、ひたちなか市の本郷台団地入口にクリニックを開院いたしました。

もともと私の専門分野は泌尿器科で、弘前大学付属病院、聖隸浜松病院、勝田病院を通じて泌尿器科全般および透析医療に携わってきました。

当院においても最新の知見に基づく専門性の高い医療を追求するとともに、小回りが利くクリニックならではの特徴を生かし、きめこまかな医療の実践や、個々の患者さんのご要望に応えるべく柔軟性にとんだサービスの提供に努力する所存であります。特に血液透析においては、慢性腎不全の保存期治療から透析導入、維持透析まですべてに対応した治療を行っています。

高齢化社会の影響や、糖尿病疾患の増加などから慢性腎不全の患者数は増加しており、ひたちなか市において透析医療の一翼を担えればと考えております。また、内科診療においては、地域に根ざしたホームドクターとして「まちのお医者さん」をめざします。泌尿器科診療では、専門性を生かした診断・治療をすすめるとともに、がんの早期発見に努めてまいります。さらに血液透析に関しては、最新の治療を快適に受けられるよう、最善の努力をしていきます。

皆さまのお役に立つことができますよう、全力で取り組んでいく所存です。  
どうぞよろしくお願ひいたします。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～11:45	●	●	●	●	●	●	休
15:00～17:45	●	●	●	休	●	休	休

住 所：ひたちなか市馬渡3841-10  
駐車場有(50台)

T E L：029-353-3135

診療科：内科、泌尿器科、血液透析、  
外科、小児科

HPはこちらから！



院長 土田 誠(つちだ まさと)先生



## 茨城県支部評議員会が開催されました

令和6年6月20日(木)茨城県支部において、第137回日本赤十字社茨城県支部評議員会が開催されました。

野澤院長が令和5年度の事業報告及び収支決算を報告し、審議のうえ、原案どおり承認されました。



## 産科の電話予約について

受診希望の妊婦さんからの電話予約を受け付けております。

029-221-5177(代)

受付時間：9:00～16:30(月～金)

※休診日(土・日・祝日など)を除きます。

「産科外来の  
予約を希望」と  
お伝えください。

## ●就任のお知らせ

いわた まさひろ  
皮膚科 岩田 匡祐

上記の医師が新たに就任いたしました。  
よろしくお願ひいたします。



1分アンケートに  
ご協力お願いします！

こちらのQRコードを読み取ってご回答いただけます。

病院広報誌「虹」をより良くするために、皆さまのお声をお聞かせください。